



令和4年度 地域発 元気づくり支援金【長野地域】 57事業を選定しました

長野地域では今年度、60団体から69事業（1億3,821万7千円）の要望がありました。

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づく長野地域選定会議による意見を踏まえて、下記のとおり57事業を選定しましたのでお知らせいたします。

なお、各団体に対して、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点をご留意いただきたい旨を要請しています。

1 事業区分別の選定状況

(単位：千円)

事業区分	選 定 状 況		
	件数	支援額	事業例 (事業実施地)
地域協働の推進	10	15,518	松川河川敷 東日本台風災害からの復興の推進 (須坂市)
保健、医療、福祉の充実	2	5,235	北信地域における里親委託等推進事業 (長野市)
教育、文化の振興	15	26,818	真田サミットin松代 (長野市)、iラーニングプロジェクト事業 (飯綱町)
安全・安心な地域づくり	3	2,154	みんなで、「かもしれない運転・歩行」!! (長野市)
環境保全・景観形成	6	15,488	姨捨の棚田農業体験交流とリモートワーク (観光以上移住未滿) (千曲市)
産業振興、雇用拡大 (小計)	16	35,610	
特色ある観光地づくり	7	15,781	トキたびプロジェクト (千曲市)、住民参加型「小布施の魅力発見ツアー」造成事業 (小布施町)
農業の振興と農山村づくり	3	5,323	伝統野菜による地域振興事業 (信濃町)
商業の振興	1	685	信州須坂 健康スミージーを通じたまのにぎわいづくり2022 (須坂市)
その他	5	13,821	働く女性の活躍を軸とした移住・二拠点居住者の受け皿づくりと情報発信 (長野市)
その他地域の元気を生み出す地域づくり	5	14,089	長野地域子ども元気プロジェクト事業 (防災キャンプ) (長野市)
合 計	57	114,912	

【再掲】県全域及び長野地域で重点的に推進するテーマに関する事業分

(単位：千円)

重点テーマ区分	件数	支援額	事業例
2050ゼロカーボンに向けた取組の推進	8	22,510	長野みらい環境フェス〜チャレンジ・ゼロカーボン!長野の四季を守ろう〜 (長野市)、地域創生型ゼロカーボンチャレンジ (千曲市)
地域防災力の向上	2	3,021	学生連携による被災地復興支援と地域防災事業 (小布施町)
移住・二地域居住・交流人口増の促進	5	9,275	中条移住お助け事業 (長野市)、飯綱町課題解決型アイデアキャンププロジェクト (飯綱町)
ふるさとを大切にすることを育む取組の促進	10	12,633	須坂市明徳町「次世代を創り未来へ歩む地域づくり」事業 (須坂市)、古海の里を知る、楽しむ、考える事業 (信濃町)
地域におけるスポーツ活動、文化芸術活動・生涯学習活動の促進	7	16,313	坂城能楽伝承普及事業 (坂城町)、のじりっ子トライアスロンフェスタ (信濃町)
「ながの果物語」の促進	3	5,317	りんご栽培技術継承動画制作事業 (高山村)
「体験」と「交流」を軸とした「地域の特徴を生かした広域観光」の促進	7	19,580	ワーケーションまちづくり事業2 (千曲市)、小川村の古道・文化財整備およびeMTBによる体験型観光振興事業 (小川村)
若者のU I Jターン就業の促進	1	617	ながの地域まるごとキャンパス事業 (長野市)
令和元年東日本台風災害からの復興の推進	1	4,799	臥竜公園一帯を活用したアウトドアイベントによる防災・観光等の複合的事業 (須坂市)
子育て支援、少子化対策の推進	2	5,235	生鮮&冷凍フードロス削減とフードパントリー活性化 (長野市)
合 計	46	99,300	

2 申請者区分別の選定状況

(単位：千円)

申請者区分	件数	支援額
市町村	16	31,980
広域連合等	1	2,219
公共的団体 (地域づくり団体・NPO等)	40	80,713
合 計	57	114,912

3 今年度の2次募集について

今回の1次分の選定の結果、予算の残額が少額となったため、**今年度の2次分の募集は行いません。**

ONE NAGANO

みんなでひとつに がんばろう信州

「ONE NAGANO」はみんなで復興に取り組もうという合言葉
一人ひとりがそれぞれの立場で、できることからやってみよう!

長野地域振興局企画振興課

(課長) 田中 徹

(担当) 鎌田 俊一 柳澤 かおり

電話：026-234-9501 (直通) FAX：026-234-9504

E-mail：nagachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

令和4年度 地域発 元気づくり支援金 【長野地域（1次分）】 選定事業一覧表

No.	重点テーマ区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(千円)	支援金交付額(千円)
1	地域防災力の向上	ソフト	長野地域子ども元気プロジェクト事業(防災キャンプ)	長野広域連合	2年目事業。地域の子どもたちに令和元年東日本台風災害の記憶を風化させず、身近な地域で起こった災害を教訓にするため、防災キャンプ体験を開催し、防災学習や非常食の調理等の体験を通して、災害に備える意識を高める。 ①業務委託費(事業費2,990千円)	2,990	2,219
2	地域におけるスポーツ活動、文化芸術活動・生涯学習活動の促進	ソフト	伝統芸能こどもフェスティバル	伝統芸能こどもフェスティバル実行委員会	3年目事業。ジャンルを超えた幅広い伝統芸能継承団体が一同に会し、子どもたちによる発表、展示、体験、指導を行う事業。子どもたちによる日本舞踊、琴、三味線、民謡などのステージは、事前に公募し発表まで練習を重ねることで後継者としての定着を図るとともに、茶道、剣詩舞、香道、陶芸などの当日参加の体験イベントを開催し、通年にわたり実行委員会のメンバーで個別に学校を訪問することで、伝統芸能に対する興味関心を高める取組もあわせて行う。 ①会場設営費、印刷費、広告宣伝費、会場使用料(事業費3,999千円)	3,999	2,933
3	地域におけるスポーツ活動、文化芸術活動・生涯学習活動の促進	ソフト	日本一の門前町大縁日	日本一の門前町大縁日実行委員会	3年目事業。善光寺御開帳にあわせ、市民参加による文化芸術プログラムを中心に、災害からの復興及び街の賑わいの創出を図ることを目的に「伝統芸能体験広場」の開催や、善光寺表参道に懐かしの名車、旧車を展示する「懐かしの名車、旧車の集い」、長野地域の高校生による書道パフォーマンス「ながの書道パフォーマンス」、「eスポーツの祭典2022 in NAGANO」などのイベントを行う。 ①会場設営費、運営委託費、印刷等(事業費7,532千円)	7,532	5,000
4	地域におけるスポーツ活動、文化芸術活動・生涯学習活動の促進	ソフト	信州郷土食フェア&表参道芸術音楽祭	長野市	善光寺御開帳に県内外から訪れる多くの観光客に、長野県内に伝わる伝統食を文化芸術ステージ発表と併せて満喫してもらうとともに、郷土食をPRする最大のチャンスと捉え、県内市町村の協力を得て郷土食の紹介と販売を行う。県民による文化芸術のステージ発表を行うことで県内の文化芸術の披露と振興を図るもの。 ①会場設営・運営費、会場演出・管理費、出演者調整費、広告費(事業費2,776千円)	2,776	1,372
5	地域におけるスポーツ活動、文化芸術活動・生涯学習活動の促進	ソフト	ながの高校生バンドコンテスト	長野市	高校生のバンド活動の推進とエネルギーな演奏により市民に感動を与えることを目的として、軽音楽バンドコンテストを実施する。バンド活動の推進と発表の場を創出し、長野市芸術館を高校生の聖地にすることを目指すもの。 ①会場運営・設営費、広報費、コンテスト費、会場費(事業費1,315千円)	1,315	913
6	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進	ソフト	真田サミットin松代	長野市	真田信之が松代入部400年にあたる節目に、真田家の藩政を学び、郷土の愛着と誇りを高め、その魅力を広く国内外に発信することで、地域の活性化と魅力あふれる持続可能な新たな“城下町松代”に繋げることを目的に、真田サミットin松代を開催する。地元小中学生が地域ボランティア等と、約半年間、総合的な学習の時間において、真田家や松代藩について学習し成果を発表する。また、藩主の末裔をパネリストとして迎え、座談会等を行う。 ①業務委託料(事業費5,000千円)	5,000	3,999
7	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進	ソフト	365日大学 第3期	365日大学	3年目事業。フレイル予防やサキベジに関する学習会など各種講座や、会員による講座をオンラインで開催するほか、農業支援やグリーンツーリズム等シニアの生きがいづくりを推進する活動、脱炭素農業の推進や啓蒙セミナー等の脱炭素社会に向けた活動を実施。令和4年度は新たに、ブルーベリー農園による脱炭素農業の実践と地域活性化に取り組む。 ①会場使用料、講師謝金、チラシ作成費、広告宣伝費、苗木購入等(事業費4,472千円)	4,472	3,577
8	移住・二地域居住・交流人口増の促進	ソフト	ベトナム人(外国人)が信濃に溶け込む“やさしなの事業”	長野県ベトナム交流協会	地域に在留するベトナム人をはじめとする外国人と地域住民が交流できる「街角バル」を開催することで、外国人を受け入れる地域づくりを推進するとともに、共生社会の実現につなげる事業。「街角バル」では、日本語教室の他、青年会議所考案の企画や防災に関する出前講座の実施なども行い、国籍に関係なく楽しみながら、学びに繋がるイベントを開催し、地域活性化を図る。 ①会場使用料、講師謝金、広告宣伝費等(事業費940千円)	940	705
9	子育て支援、少子化対策の推進	ソフト	北信地域における里親委託等推進事業	長野県里親支援専門相談員 北信地区連絡会	2年目事業。里親制度への理解を深めることを目的に、里親カフェや各種研修会を開催し新規里親の開拓を図る。令和4年度はオンラインの整備を行い、会場に來られない方も受講可能な環境整備を行う。また、昨年度製作した里親制度の広報動画を里親カフェや各種研修会で放映するなど里親制度について広く効果的に発信を図る。 ①講師謝金、広告費、備品購入費(事業費463千円)	463	370
10	重点なし	ソフト	文化施設が作る「リトルプレス」(小冊子)による地域間交流及び魅力発信事業	一般財団法人長野市文化芸術振興財団	4年目事業。地域の優れた文化芸術やヒト(人)・コト(事)・マチ(町)を、地域の資源として戦略的に活用し、地域の魅力として情報発信するリトルプレス(小冊子)を、芸術館のスタッフと地域の方が共に企画、編集、作成し、発行する事業。令和4年度は、地域の大学生と協働の取組として、実際に出演するアーティストへのインタビューや街歩き取材などを実施する。また、広く地域の文化芸術に関わる資源、魅力を収集・発信するため、長野地域と隣接の上田市交流文化芸術センター(サントミュージーゼ)と連携し、各市の市民と共に文化芸術に関わる優れた地域情報を、地域間を横断する形で共同掲載し発信する。 ①冊子デザイン・印刷費、謝金、PCR検査料等(事業費2,456千円)	2,456	1,842
11	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特徴を活かした広域観光」の推進	ソフト	北信エリア 地元産酒類のツーリズム資源化推進事業	北信エリア 地元産酒類のツーリズム資源化推進実行委員会	4年目事業。北信濃の日本酒、酒蔵の魅力を県内外の幅広い世代に向けたPR活動に加え、善光寺御開帳の好機にあわせて実際に酒蔵を訪ねてもらおう機会を増やすため、地域の酒、食、観光や土産などについて一体的に紹介する「北ながの酒蔵OPEN DAY」をYoutube LIVEで配信する。令和4年度は、リアル出店イベントを開催し、新たなファンの獲得やアフターコロナの観光誘客及び地域活性化を促す。 ①YoutubeLIVE配信費用、イベント開催費、広告宣伝費、謝礼等(事業費6,251千円)	6,251	5,000
12	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進	ソフト	ゼロカーボン長野プログラム2022	特定非営利活動法人 CO2バンク推進機構	2年目事業。昨年度に引き続き、長野駅善光寺口駅前広場に地域ボランティアとともに緑化スペースを設けて社会実験に取り組むグリーンインフラ体験活動や、EMウェブで開催される大規模なゼロカーボンイベントにあわせて新たに「グリーンインフラフォーラム(オンライン)」を開催し、地域住民や団体がゼロカーボンの考え方を知り、楽しみながら実践する場を設けることでゼロカーボンの普及啓発を推進する。 ①植栽スペース設置委託費、シンポジウム開催費、印刷費、広告宣伝費(事業費4,876千円)	4,876	3,900
13	子育て支援、少子化対策の推進	ソフト	生鮮&冷凍フードロス削減とフードパントリー活性化	信州こども食堂印SDGsプロジェクト	2年目事業。食材提供者と食材支援が必要な個人や子ども食堂取組団体等が活用できる「冷凍コンテナ及び冷蔵コンテナ」を設置することで、生鮮食品の受け入れと提供を行うフードドライブ&フードパントリーを実施し、地域の助け合い促進とフードロスの軽減を促進する。 ①コンテナレンタル費、広告費(事業費6,082千円)	6,082	4,865

No.	重点テーマ区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 交付額 (千円)
14	「ながの果物語り」の推進	ソフト	～故郷の風景を想う～「あんずで繋ぐ物語」事業	長野商工会議所	「信州のあんず」発祥の地である松代地域について、様々なイベントを通じてあんずのブランディングを図り、地域の魅力発信や地域活性化を図る。「日本一のあんずの里」である千曲市から苗木を里帰りさせた「里帰りあんず」の植樹や、松代の新たな特産品としてあんずを使った新商品開発を行うほか、千曲市と連携した「あんずマルシェ」やスタンプラリー等、話題性のある企画により、「あんずの里」としての認知度向上や景観形成、新たな観光需要の創出等、多角的に地域を盛り上げる。 ①苗木植樹費、イベント開催費、商品開発費等(事業費1,510千円)	1,510	1,208
15	ふるさとを大切に する心を育む取組 の促進	ソフト	地域の史資料収集及び電子化による知的情報の蓄積と継承事業	篠ノ井歴史の会	地域の史料や文献をデジタル化し、誰でも活用できるようにする「デジタル図書館(仮称)」を開館し、地域における学びと交流の場にするとともに、住民の郷土への関心・愛着醸成を図る。実施に当たっては会員や地域住民の協働で、史料を「検索機能と正確性を有するデジタル知的財産化」を行い、地域の活性化につなげるとともに、積極的に子どもたちへの出前講座等を実施し、郷土の歴史を次世代へ継承する。 ①備品購入費、デジタル史料制作費 等(事業費1,481千円)	1,481	1,184
16	重点なし	ソフト・ハード	みんなで、「かもしれない運転・歩行」!!	長野市交通安全推進会議	広い世代に向けて交通意識の向上を呼び掛け、交通事故の抑制を図るため、長野市交通安全推進マスコット「カモシレ」を用いた効果的で親しみやすい啓発活動を実施する。「カモシレ」の着ぐるみを制作し、様々なイベントで、危険予測を取り入れた「かもしれない運転・歩行」を周知するほか、併せてチラシを啓発配布し、市民の安心安全な生活の確保につなげる。 ①チラシ制作費(事業費42千円) ②着ぐるみ制作費(事業費1,028千円)	1,070	716
17	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特徴を活かした広域観光」の推進	ソフト	外国人旅行者向けの観光ルート開拓事業	善光寺表参道イルミネーション実行委員会	4年目事業。冬期間の観光誘客が課題となっている善光寺界隈・松代地区において、外国人旅行者を呼び込み、賑わいを創出することを目的に、既にインバウンドに成功している近隣自治体からの周遊ルートの開拓(モニターツアー、ファミトリップ等の実施)や、地域住民や観光関係団体に対するおもてなし講座の開催などを実施する。 ①モニターツアー委託費、印刷費、講師謝金、会場使用料等(事業費1,500千円)	1,500	1,200
18	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進	ソフト	長野みらい環境フェス～チャレンジ・ゼロカーボン!長野の四季を守るう～	公益財団法人長野青年会議所	2050ゼロカーボンを実現するために、事業者や消費者の意識改革及び行動変容をうながすためのイベントを開催し、環境問題の現状把握、環境問題解決に向けた製品やサービス、取組みを知り、消費行動や消費体験につなげる。 ①イベント開催費(事業費2,822千円)	2,822	2,257
19	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進	ソフト	ソルガムコンソーシアム事業(その2)	信州そるがむで地域を元気にする会	2年目事業。省力栽培、エネルギー化等、あらゆる可能性を持つ作物である「ソルガム」のさらなる研究、認知向上、発信を通して、ゼロカーボン社会の推進や地域活性化を図るため、産学官が連携するコンソーシアムを構築するとともに、ソルガムの栽培を推進するための農福連携モデルの構築、栽培講習会や商品化検討等を開催し、ソルガムの可能性を広く発信・普及に取り組む。 ①講習会開催費、講師謝礼、印刷費、報告会開催費等(事業費1,982千円)	1,982	1,582
20	移住・二地域居住・交流人口増の促進	ソフト・ハード	中条移住お助け事業	特定非営利活動法人 中条地区住民自治協議会	地域の空き家を利用して、移住希望者からの相談・案内等を地域で行う新たな拠点「中条移住相談所」を開設し、交流人口の増加や地域活性化の推進を図る。また、移住希望者の対応のための地域の体制や情報発信について意見交換を行うワークショップ、「移住体験会」の開催やパンフレットの作成等も実施し、積極的に移住先としての魅力を発信していく。 ①講師謝金、パンフレット印刷費 等(70千円) ②ゲストハウス整備(1,635千円)	1,705	1,282
21	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特徴を活かした広域観光」の推進	ソフト・ハード	eバイクを使った鬼無里観光まちづくり事業Ⅱ	鬼無里観光振興会	2年目事業。昨年度、鬼無里地域におけるeバイクを活用した観光誘客に着目し、「鬼女紅葉伝説ゆかりの地をめぐるコース」の選定や、レンタル用eバイク及びサイクルスタンドの整備を行った。令和4年度は配布用マップの制作や案内看板の整備、女性・子供が乗りやすいサイズのeバイクの購入を行い、地域内外に広く発信することで観光誘客や地域活性化を図る。 ①運営委託費、備品・消耗品購入費、印刷製本費等(事業費496千円) ②eバイク購入費、案内看板整備費(653千円)	1,149	807
22	重点なし	ソフト・ハード	eバイクによる長野市中条の魅力開拓事業	eternal story株式会社	中条地域における観光の新たな切り口としてeバイクに着目し、地域住民との協働によるサイクリングコースの考案や、レンタル用eバイクの整備を行い、無料試乗イベントを開催するなど、地域内外に広く発信することで観光誘客や地域活性化を図る。 ①ヘルメット購入費、印刷費等(事業費494千円) ②eバイク購入費(694千円)	1,188	832
23	ふるさとを大切に する心を育む取組 の促進	ソフト	信州くだもの歴史のまち川中島平ウォーク2022	特定非営利活動法人 M H O K エムホック	3年目事業。ウォーキングを楽しみながら健康な体づくりを行うとともに、地域住民や子供たちに地域の歴史や文化等を学ぶことのできるウォーキング大会を春と秋に開催する。 ①印刷費、救急救護員謝金、備品購入費等(事業費690千円)	690	412
24	移住・二地域居住・交流人口増の促進	ソフト	働く女性の活躍を軸とした移住・二拠点居住者の受け皿づくりと情報発信	私たちのつながりづくり実行委員会	長野地域への移住や関係人口を増やすことを目的として、女性の目線で長野地域の地域特性や魅力を伝えるフリーペーパーを作成し、地域内外へ発信する。また、交流会や講座を開催し情報交換を通してコミュニティづくりを行い、移住促進を図る。 ①オンライン広報費、フリーペーパー作成費、交流会等開催費等(事業費5,095千円)	5,095	3,247
25	若者のUIターン就業の促進	ソフト	ながの地域まるごとキャンパス事業	地域まるごとキャンパス実行委員会	市民活動団体やCSR活動をする企業が提案する地域活動プログラムに、学生が継続的に参画し、地域の人たちと一緒に考え、主体性をもって取り組むことで、地域の人たちとの関係が深まり、地域に愛着を持つことでUIターンにつなげていく。 ①謝礼、委託料、印刷製本費、通信費等(事業費838千円)	838	617
26	「ながの果物語り」の推進	ソフト	信州須坂 健康スムージーを通じたまちのにぎわいづくり2022	信州須坂健康スムージー推進協議会	3年目事業。スタンプラリー形式で健康スムージーの提供店舗を回るフェスを開催し、健康スムージーの認知度向上と販売促進を行う。また、「マタニティセミナー」の中でスムージーを取り入れたマタニティレシピを紹介し、妊婦を含む若者の健康意識の向上や食生活の改善を図る。 ①印刷製本費、広告費、講師謝金、会場使用料等(事業費900千円)	900	685
27	ふるさとを大切に する心を育む取組 の促進	ソフト	須坂市明徳町「次世代を創り未来へ歩む地域づくり」事業	須坂市明徳町(50周年実行委員会)	明徳町が50周年を迎えるにあたり、地域全体でこれからの明徳町のまちづくりを考えるイベントを開催する。教育評論家の尾木直樹先生を講師に迎え、町づくりをテーマに講演会を開催するのほか、20年前に埋めたタイムカプセルの掘出し、新たなタイムカプセルの埋設や子どもたちの意見交換会を開催し、子供たちが未来の町を考えるきっかけを作り、今後の町づくりに生かしていく。 ①講演料、会場費等(事業費895千円)	895	636

No.	重点テーマ区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(千円)	支援金交付額(千円)
28	令和元年東日本台風災害からの復興の推進	ソフト	臥竜公園一帯を活用したアウトドアイベントによる防災・観光等の複合的事業	アウトドアライフスタイル推進協議会	3年目事業。臥竜公園百々川緑地を会場に、防災キャンプやアクティビティ、フリーマーケット等、それぞれテーマごとのゾーンを設け、市内外の来場者・出店者が様々な形で交流するイベントを開催し、台風時などの災害時への対応や、環境問題などの課題に対し、アウトドアを通じた取組を行う。令和4年度は公民館と連携し、「SDGs アップサイクル」として市民が制作した避難時に役立つグッズ等の販売もあわせて行う。また、須坂アウトドアマップを作成し、アウトドアの観点から須坂の楽しみ方のPRを行う。 ①イベント設営委託費、印刷製本費、WEBサイト構築費等(事業費6,000千円)	6,000	4,799
29	地域におけるスポーツ活動、文化芸術活動・生涯学習活動の促進	ソフト	姉妹都市文化交流事業「第60回記念須坂市民文化祭」	須坂市文化芸術協会	姉妹都市との交流を通じて各文化芸術団体の更なる発展や、これまで関心のなかった市民に文化芸術を顧みる機会創出のために、姉妹都市文化交流事業を開催する。また、イベント開催前後において地域住民を対象とした文化講座や子どもわくわくフェスティバルを実施し、文化芸術の振興を行う。 ①印刷費、会場設営費、広告費、出演料、交通費等(事業費2,107千円)	2,107	1,442
30	ふるさとを大切に する心を育む取組 の促進	ソフト ・ ハード	松川河川敷 東日本 台風災害からの復興 の推進	旭ヶ丘地域づくり 推進プロジェクト	2年目事業。令和元年東日本台風災害により一部損壊した松川河川敷の「松川四季の道」の復興を図るべく、地域住民が一体となり清掃・草刈り作業等の原状回復や、小学校児童と協働したアヤマや水仙の植付を行う。あわせて、整備したエリアを活用したウォーキングイベントを開催を実施するほか、ボランティア活動を次世代に継承するための体制づくりのための備品購入及び備品管理専用倉庫を整備する。 ①散水機購入費、芝生張付費、ベンチ購入費、イベント開催費等(事業費1,541千円) ②専用倉庫購入費(事業費260千円)	1,801	1,426
31	重点なし	ハード	農道協働整備事業	千曲市	農地の高度利用促進と住民と行政が共に手を携えたまちづくりを進めるため、行政が原材料、重機を手配し、住民が労力を提供し、道路の舗装を行う。 ②原材料費(生コン、ワイヤーメッシュ)、重機借上費(事業費4,903千円)	4,903	2,451
32	2050ゼロカーボン に向けた取組の推 進	ソフト	地域密着型交通システム(シェアサイクル)の構築支援事業Ⅱ	千曲市	2年目事業。観光客及び地域住民の新たな交通手段、また脱炭素地域づくりを進めるツールとして「シェアサイクル」に着目し、市内の10拠点に電動アシスト付きシェアサイクル50台を設置して効果を検証する社会実験を行う。また、利用者の周遊を促す仕組みづくりとして「立ち寄りスポット」等を掲載したリーフレットも作成する。上田市でも同様の社会実験を行い、地域を跨いだ広域観光や広域周遊の可能性を検証する。 ①環境整備費、運営委託料、広告宣伝費、保守管理費(事業費3,888千円)	3,888	2,617
33	「体験」と「交流」を軸 とした「地域の特徴を 活かした広域観光」の 推進	ソフト	トキたびプロジ ェクト	一般社団法人信 州千曲観光局	昭和レトロな雰囲気が残る戸倉上山田温泉を中心に、地域の観光資源を統一のコンセプト「トキたび」により事業展開することで、広域的な観光プロモーションを行う。岡学園の学生がデザインしたロゴデザインを印字した提灯を作成し、各宿泊施設や観光スポット等で観光客に貸出すほか、ロゴ入りの温泉みくじや手ぬぐいを作成し、観光会館や温泉街の旅館、飲食店等で販売するなど、市内観光の一体感を創出することで観光誘客及び地域観光の活性化を図る。 ①消耗品費(提灯、温泉おみくじ、手ぬぐい、ステッカー)、委託費(事業費4,267千円)	4,267	3,413
34	「体験」と「交流」を軸 とした「地域の特徴を 活かした広域観光」の 推進	ソフト	ワーケーションまち づくり事業2	株式会社ふるし きや	2年目事業。千曲市のワーケーションを推進するために、Maasを活用したワーケーション体験の利便性を向上させるシステムの拡張を、市内店舗や事業者と連携しながら行うとともに、システムを活用して誘客を図る「ワーケーションスペシャルデイズ」を開催する。千曲市がワーケーション先進地のスーパーシティとなることを目指し、来訪者に地域の魅力をPRするとともに、観光誘客効果で地域経済の活性化を図る。 ①システム構築費、イベント開催費、広報宣伝費(事業費10,386千円)	10,386	5,000
35	2050ゼロカーボン に向けた取組の推 進	ソフト ・ ハード	地域創生型ゼロカー ボンチャレンジ	戸倉上山田商工 会	2年目事業。地域企業がゼロカーボンへの取組を進めるための講習会の開催や、昨年度までの取組について展示発表及び動画配信によるPR、自治体との連携による独自認証制度の導入など、地域貢献の発信を行うことで、企業価値の底上げと地域産業の活性化を図る。また、地域住民が電気の大切さや節電意識を高めるために発電装置の開発を行い、イベント等で活用する。 ①講師謝礼、印刷費、サイト制作費、動画制作費、会場使用料、発電装置製作費等(事業費4,493千円)	4,493	3,534
36	移住・二地域居住・ 交流人口増の促進	ソフト ・ ハード	姨捨の棚田農業体験 交流とリモートワー ク(観光以上移住未 満)	名勝姨捨棚田倶 楽部	2年目事業。平成29年度元気づくり支援金の活用により棚田近くの空き家を改装し、農業体験、移住体験交流の拠点として各種イベントを開催し、農業体験交流による棚田の維持及び移住希望者等との交流などを行っているが、コロナ終息後の再始動に向けて、リモートワークやワーケーションの受入に対応するため施設改良や備品購入を行う。 ①備品購入費(事業費174千円) ②バイク購入費、物置整備費、建物改修費(事業費3,110千円)	3,284	2,471
37	ふるさとを大切に する心を育む取組 の促進	ソフト	“ひとづくり・まちづ くり”In ちくま未来大 学(仮称)	一般社団法人 ちくま未来戦略 研究機構	4年目事業。令和元年度に整備した拠点をベースに、地域の未来戦略について毎回市内外からのゲストを招いた講演会やトークセッションを開催するほか、令和4年度は新たに学び直しのプラットフォームとなる「ちくま未来大学」を実施し、複数のキャリアを持つ働き方に対応した学習、デジタルスキルや郷土の学習等の様々な講座を実施する。また、ホームページを活用した街情報の提供やシティプロモーションを実施する。 ①会場使用料、講師謝金、チラシ印刷費、テキスト印刷費等(事業費3,104千円)	3,104	2,011
38	重点なし	ハード	地域のみちづくり支 援事業	坂城町	町が原材料を支給し、地域住民が生活道路としても利用する農道・林道の整備を行う。 ②原材料費(生コン、砕石、ワイヤーメッシュ等)、重機借上料(事業費1,553千円)	1,553	776
39	地域におけるス ポーツ活動、文化 芸術活動・生涯学 習活動の促進	ソフト	坂城能楽伝承普及事 業	坂城びんぐしの 里新能実行委員 会	江戸時代より続いている町の伝統芸能である能楽を普及継承していくために、「びんぐしの里薪能」を開催し、能楽師の披露する本物の能楽を鑑賞することで、能楽への興味関心を高めるとともに、長年稽古してきた子どもたちの発表の機会を創出し、能楽を学ぶ若い層の発掘や後継者の育成を図る。 ①出演料、部隊設営費、印刷費、交通整理費、バス借上費(事業費4,544千円)	4,544	2,793
40	2050ゼロカーボン に向けた取組の推 進	ハード	未利用有機資源を活 用したバイオ炭の生 産・利用の実証事業	小布施町	脱炭素のまちづくりに向けて、輸送・焼却にかかる温室効果ガスの排出を削減するために、町内の果樹農家から排出される堆肥化が難しい剪定枝・栗の皮・イガ等を炭化装置を用いてバイオ炭にし、利活用を進め、回収・炭化・活用の町内資源循環モデルの構築を図る。 ②炭化装置等設置費、機器調整費等(事業費5,940千円)	5,940	4,455
41	重点なし	ハード	よろずぶしん事業	小布施町	住民と行政が一体となった活力ある協働のまちづくりを進めるため、行政が原材料の支給、職員の派遣による技術的助言のもと、住民が道路、水路の整備を行う。 ②原材料費(グレーチング蓋)(事業費2,908千円)	2,908	1,453

No.	重点テーマ区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 交付額 (千円)
42	地域防災力の向上	ソフト	学生連携による被災地復興支援と地域防災事業	特定非営利活動法人 災害共生支援機構from	2年目事業。町内外の学生に向けて復興支援活動を行う学生ボランティアを募集し、被災写真の洗浄活動や意見交流会を開催するとともに、学生防災リーダー養成講座を開催し、学生や若者が防災支援や防災に関する知識を深め、地域防災を担う人材を育成する。 ①備品購入費、講師謝金、印刷費、施設利用料等(事業費1,004千円)	1,004	802
43	ふるさとを大切に する心を育む取組 の促進	ソフト	住民参加型「小布施の魅力発見ツアー」 造成事業	小布施文化観光協会	モノの消費をメインとした通過型観光から転換し、ローカルな魅力を紹介する体験コンテンツの造成を目指し、専門性を持った地域住民を講師として3種類のモニターツアーを開催することで、地域の魅力の発掘、発信を行い、地域の特徴を活かした観光客の集客と地域への愛着醸成を図る。 ①業務委託費、講師謝金、印刷費、写真撮影費等(事業費1,157千円)	1,157	869
44	2050ゼロカーボン に向けた取組の推進	ソフト ・ ハード	持続可能な暮らしと 住まいを学び、つく る場の創出	子どもたちと未 来を考える会	3年目事業。子どもたちの自発的な学びの場をつくるために小布施町図書館と連携し、ゼロカーボン をテーマとした講座の開催や太陽光発電システムの製作体験を通じて、ゼロカーボン社会への意識向上と参加者同士世代を超えた交流を図る。 ①講師謝金、チラシ印刷費、交通費、会場使用料等(事業費757千円)	757	588
45	重点なし	ハード	おてんま支援事業	高山村	住民と行政が一体となった活力ある協働の村づくりを進めるため、行政が原材料の支給、職員の派遣 による技術的助言のもと、住民が道路、水路の整備を行う。 ②原材料費(砕石、グレーチング等)(事業費2,799千円)	2,799	1,865
46	「ながの果物語り」 の推進	ソフト	りんご栽培技術継承 動画制作事業	高山村	村の主要農産物であるりんご栽培の担い手育成及び確保を目指し、新規就農者や初心者向けにベテラン りんご農家の栽培技術を解説した動画制作を行い、WEB配信やDVDの配布により技術継承と産地 確立を図る。 ①動画制作委託費、講師謝金(事業費4,280千円)	4,280	3,424
47	重点なし	ハード	住民主体のみち直し 事業	信濃町	住民協働のみちづくりの推進と農業生産の向上のため、町の原材料支給と地元住民の労務提供により、 町道を維持修繕する。 ②原材料費(砕石、生コン、U字溝蓋、グレーチング蓋)(事業費1,500千円)	1,500	1,000
48	重点なし	ソフト	伝統野菜による地域 振興事業	信濃町	信濃町の気候風土に沿った食文化とともに育んできた伝統野菜について、他地域の取組事例を知り、 栽培体験や郷土料理教室を通して食文化等を学ぶことで、伝統野菜や農に対する理解を深め、認知度 向上と普及継承を図る。 ①種代、講師謝金、借上料、委託費、印刷費等(事業費424千円)	424	317
49	「体験」と「交 流」を軸とした 「地域の特徴を活 かした広域観光」 の推進	ソフト ・ ハード	信濃町"eチャリ"プ ロジェクト	一般社団法人信 州しなの町観光 協会	信濃町における観光の新たな切り口としてeバイクに着目し、eバイク等を購入するとともに、サイ クリングコースの整備や情報発信、スマホを利用したスタンプラリー等を実施し、サイクルツーリス ムの促進による観光誘客や地域活性化を図る事業。 ①備品購入費、マップ制作費、スタンプラリー企画費等(事業費854千円) ②eバイク購入費(事業費1,858千円)	2,712	2,076
50	地域におけるス ポーツ活動、文化 芸術活動・生涯学 習活動の促進	ソフト	のじりっ子トライア スロンフェスタ	のじりっ子トラ イアスロンフェ スタ実行委員会	信濃町では30年以上前から野尻湖トライアスロン大会が開催されてきたが、競技人口が減少する中 で、2028年の長野国体に向けてトライアスロンの普及や選手育成を図るために、技術講習会や体験 教室、アクアスロンフェスティバルを実施する。 ①運営費、委託費、会場使用料、講師謝金、印刷費(事業費2,730千円)	2,730	1,860
51	ふるさとを大切に する心を育む取組 の促進	ソフト	古海の里を知る、楽 しむ、考える事業	美しい古海の里 保全委員会	古海地域の愛着を醸成するため、小中学生や地域住民を中心にフィールドワークによるヒメギフチョ ウやホタル等の生息調査や気象調査等を行い、その成果を報告するシンポジウムを開催し、地域の特 異性を理解するとともに、環境保全や地域資源、地域農業を守る気持ちを育てる。 ①チラシ作成費、昆虫捕獲ネット購入費、資料作成費等(事業費402千円)	402	321
52	重点なし	ハード	原材料支給事業	飯綱町	地域協働によるまちづくりを推進するため、町が原材料を支給し、地元住民が労務を提供して道路の 維持補修工事などを行う。 ②原材料費(生コン)(事業費5,509千円)	5,509	3,000
53	移住・二地域居 住・交流人口増の 促進	ソフト	飯綱町課題解決型ア イデアキャンププロ ジェクト	飯綱町	将来を担う若者に魅力ある地域を創出するために、飯綱町に在住する若者に対し直接参加を促し「課 題解決型アイデアキャンププロジェクト」を実施する。ワークショップ等を通じて町の魅力と課題の 整理を行い、課題解決に向けたオリジナルプロジェクトを実施する。 ①委託費(事業費1,964千円)	1,964	1,570
54	ふるさとを大切に する心を育む取組 の促進	ソフト	i ラーニングプロ ジェクト事業	飯綱町	飯綱町の歴史や文化について紹介する「まんが飯綱今昔物語(後編)」を作成し、このテキストを活 用して、地域住民や地元の小中学生等が飯綱町の伝承や伝説などを学ぶ学習会や読み聞かせ(iラー ニング)を実施し、小中学生等がふるさとを大切にすることを育つとともに読み聞かせを行うボランティア 団体の人材育成を図る。 ①印刷製本費、講師謝金等(事業費1,760千円)	1,760	1,408
55	ふるさとを大切にす る心を育む取組の促進	ソフト	飯綱のヒーロー、飯 綱三郎天狗とともに 和太鼓で元気を届け よう	飯綱権現太鼓	飯綱町の文化的象徴である「飯綱三郎天狗」を中心に、地域を知り、地域を元気にすることを目的と して、演奏会等のイベント開催、紙芝居の制作・読み聞かせを行うとともに、動画やホームページ制 作による情報発信等を行う。 ①作曲委託費、紙芝居制作費、動画撮影・編集費、ホームページ制作費等(事業費459千円)	459	367
56	重点なし	ハード	みんなで道こせ事業	小川村	公民協働の村づくりの推進と、住民生活の利便性向上のため、行政の資材提供と住民の労務提供によ り道路の整備を行う。 ②原材料費(生コン、鉄鋼)(事業費2,041千円)	2,041	1,360
57	「体験」と「交 流」を軸とした 「地域の特徴を活 かした広域観光」 の推進	ソフト ・ ハード	小川村の古道・文化 財整備およびeMTBに よる体験型観光振興 事業	特定非営利活動 法人 美しい村 小川・絆のネッ トワーク	古道や文化財の整備及び案内看板設置を、村内外からのボランティアを募集しイベント形式により実 施することで、整備の重要性や保全の必要性を再認識する。また、整備した古道や文化財等の周遊モ デルルートを開発し、eMTBによる体験型観光等を実施する。 ①草刈り機、チェーンソー購入費、登山道整備備品費、案内看板作成費用、HP作成費用(事業費 1,570千円)、②eMTB購入費(事業費1,128千円)	2,698	2,084
長野地域振興局 計					57 事業	163,349	114,912